

## 企 画 演 題

第 1 日目 7月 22 日 (土)

理事長講演 11:00～12:00 第1会場 (3階 中岳)

## PL1 医薬品の交差アレルギーを極める

座長：丸山 徹 (熊本大学薬学部薬剤学分野)

演者：宇野 勝次 (千葉科学大学薬学部 / 株式会社共栄堂)

大会長講演 13:30～14:30 第1会場 (3階 中岳)

PL2 腎機能低下患者の医薬品の安全性を担保せよ  
～なぜ重篤な有害反応が防げなかったのか～

座長：高柳 和伸 (倉敷中央病院薬剤部)

演者：平田 純生 (熊本大学薬学部附属育薬フロンティアセンター・臨床薬理学分野)

教育講演 1 13:30～14:30 第2会場 (3階 烏帽子)

## EL1 よくわかる成人気管支喘息の治療とその副作用

座長：外山 聡 (新潟大学医歯学総合病院薬剤部)

演者：藤森 勝也 (あがの市民病院)

教育講演 2 16:30～17:30 第1会場 (3階 中岳)

## EL2 医薬品副作用チェックのための機序別分類理論とその実践

座長：和泉 智 (医療法人仁真会 白鷺病院医療技術部)

演者：菅野 彊 (株式会社どんぐり工房)

教育講演 3 17:30～18:30 第1会場 (3階 中岳)

## EL3 薬理学的視点から考える副作用と相互作用

座長：渡邊 博志 (熊本大学薬学部薬剤学分野)

演者：山本雄一郎 (阪神調剤HDグループ (有) アップル薬局 アップル調剤薬局大津店)

第1日目 7月22日(土)

シンポジウム1 9:00～11:00 第1会場(3階 中岳)

**医薬品による過敏性障害について深く考える**

オーガナイザー／座長：宇野 勝次(千葉科学大学薬学部 / 株式会社共栄堂)  
座長：齊藤 幹央(新潟薬科大学薬学部)

- S1-1 **薬剤性ショック**  
宇野 勝次(千葉科学大学薬学部 / 株式会社共栄堂)
- S1-2 **薬剤熱**  
古川 智康(新津医療センター病院薬剤部)
- S1-3 **薬疹**  
蒲原 毅(横浜市立大学附属市民総合医療センター皮膚科)
- S1-4 **薬剤性肝障害**  
阿部 学(新潟薬科大学薬学部)
- S1-5 **薬剤性肺障害**  
藤森 勝也(あがの市民病院)

シンポジウム2 14:30～16:30 第1会場(3階 中岳)

**薬剤性腎障害をいかに防ぐか ～多視点からのアプローチ～**

オーガナイザー／座長：打谷 和記(関西医科大学附属病院 薬剤部)  
古久保 拓(医療法人仁真会 白鷺病院薬剤科)

- S2-1 **薬剤性腎障害をいかに防ぐか？ オーバービュー**  
古久保 拓(医療法人仁真会 白鷺病院薬剤科)
- S2-2 **薬剤性腎障害の実例から学ぶ原因と対策**  
田中 雅幸(関西医科大学附属病院薬剤部)
- S2-3 **機序からみた薬剤性腎障害の予防と治療**  
宮村 重幸(国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院薬局)
- S2-4 **リスクマネジメントからみた薬剤性腎障害の防止策**  
有馬 純子(鹿児島大学病院薬剤部)
- S2-5 **薬局薬剤師が行う薬剤性腎障害防止のための服薬指導と生活指導**  
大澤 友二(ひまわり薬局)

## 第1日目 7月22日(土)

シンポジウム3 14:30～16:30 第2会場(3階 烏帽子)

### アセトアミノフェンの安全性を担保する ～最新の知見を含めて～

オーガナイザー：石塚 洋一(熊本大学大学院生命科学研究部(薬学系))  
門脇 大介(崇城大学薬学部)  
座長：入江 徹美(熊本大学大学院生命科学研究部(薬学系))  
丸山 徹(熊本大学薬学部)

- S3-1 肝機能正常者に対する高用量アセトアミノフェン投与時の肝機能マーカーの変動  
熊谷 雄治(北里大学病院臨床試験センター)
- S3-2 アセトアミノフェンと腎障害の臨床  
平田 純生(熊本大学薬学部附属育薬フロンティアセンター・臨床薬理学分野)
- S3-3 システマティックレビューおよび医療ビッグデータに見るアセトアミノフェンの有効性と安全性  
石塚 洋一(熊本大学大学院生命科学研究部(薬学系)薬剤情報分析学分野)
- S3-4 血中滞留型抗酸化炎症モジュレーターの新製とアセトアミノフェン肝障害治療への応用  
渡邊 博志(熊本大学薬学部薬剤学分野)
- S3-5 アセトアミノフェンの腎保護効果  
門脇 大介(崇城大学薬学部医療薬剤学研究室)

シンポジウム4 16:30～18:30 第2会場(3階 烏帽子)

### 若手が考える医薬品安全 ～現場の隠れたリスクを発掘する～

オーガナイザー／座長：柴田 啓智(済生会熊本病院薬剤部)  
近藤 悠希(熊本大学大学院生命科学研究部(薬学系)・薬学部)

- S4-1 若手が考える感染と医薬品安全  
田中 遼大(大分大学医学部附属病院薬剤部)
- S4-2 安全性と有効性を考慮した新規抗がん薬導入の経験  
吾妻 慧一(公益財団法人がん研究会有明病院薬剤部)
- S4-3 若手が考える地域医療と医薬品安全 ～地域に寄り添う薬局薬剤師の活動～  
狩野壮太郎(山鹿いちご薬局)
- S4-4 若手が考える遺伝子多型と医薬品安全  
守田 和憲(済生会熊本病院薬剤部)
- S4-5 若手が考える腎と医薬品安全  
吉田 拓弥(特定医療法人仁真会 白鷺病院薬剤科)

第1日目 7月22日(土)

ワークショップ1 9:00～12:00 第3会場(3階 杵島岳)

腎機能評価ができるようになる実践ワークショップ

オーガナイザー：柴田 啓智(済生会熊本病院薬剤部)  
 チューター：森 直樹(医療法人愛生会くまもと温石病院)  
 浦田 元樹(大野記念病院薬剤部)  
 吉田 拓弥(特定医療法人仁真会 白鷺病院薬剤科)

ワークショップ2 13:30～16:30 第3会場(3階 杵島岳)

重篤副作用早期回避のためのシミュレーションPBL ～在宅・病棟のリアル症例で学ぶ～

オーガナイザー：小茂田昌代(東京理科大学薬学部医療安全学研究室)  
 尾関 理恵(東京理科大学薬学部)  
 古野 喬志(冠心会 大崎病院東京ハートセンター薬剤部)  
 チューター：頓宮 美樹(公益財団法人 結核予防会新山手病院薬剤科)  
 杉山奈津子(国際医療福祉大学病院薬剤部)  
 木村 聡子(国保小見川総合病院)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」1 9:00～9:30 第5会場(2階 白川)

YW1 医薬品の副作用に影響を与える環境因子

栄養状態、食事・嗜好品、ポリファーマシー

座長：陣上 祥子(熊本赤十字病院)  
 演者：室井 延之(赤穂市民病院薬剤部)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」2 9:30～10:00 第5会場(2階 白川)

YW2 アレルギー起因薬同定試験の将来

座長：陣上 祥子(熊本赤十字病院)  
 演者：武藤 里志(東邦大学薬学部病態解析学研究室)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」3 10:00～10:30 第5会場(2階 白川)

YW3 ジェネリック医薬品の安全性評価

座長：櫻間 啓基(薬局セントラルファーマシー長嶺)  
 演者：外山 聡(新潟大学医歯学総合病院薬剤部)

第1日目 7月22日(土)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」4 10:30～11:00 第5会場(2階白川)

**YW4 医薬品安全性のための「かかりつけ薬局」の役割  
在宅への第一歩、一包化の前に危険予知**

座長：櫻間 啓基(薬局セントラルファーマシー長嶺)  
演者：北川 俊朗((有)はなみずき薬局)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」5 11:00～11:30 第5会場(2階白川)

**YW5 在宅医療における医薬品安全性管理のための薬剤師の役割**

座長：西村 博之(陣内病院)  
演者：西園 憲郎(調剤薬局オオバ在宅医療担当薬剤師)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」6 11:30～12:00 第5会場(2階白川)

**YW6 医薬品安全性管理に果たす病院薬剤師の役割**

座長：西村 博之(陣内病院)  
演者：瀧 祐介(菊川市立総合病院薬剤科)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」7 13:30～14:00 第5会場(2階白川)

**YW7 薬疹を疑うとき ー注目すべき症状と薬剤ー**

座長：村本 慎悟(荒尾市民病院薬剤科)  
演者：蒲原 毅(横浜市立大学附属市民総合医療センター皮膚科)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」8 14:00～14:30 第5会場(2階白川)

**YW8 医薬品による痒み**

座長：村本 慎悟(荒尾市民病院薬剤科)  
演者：齊藤 幹央(新潟薬科大学薬学部臨床薬学研究室)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」9 14:30～15:00 第5会場(2階白川)

**YW9 薬剤性光線過敏症：リスク予測と回避**

座長：山崎 啓之(崇城大学薬学部薬物動態学研究室)  
演者：尾上 誠良(静岡県立大学薬学部薬物動態学分野)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」10 15:00～15:30 第5会場(2階白川)

**YW10 ポリファーマシーによる有害反応とその回避対策**

座長：山崎 啓之(崇城大学薬学部薬物動態学研究室)  
演者：前田 頼伸(独立行政法人労働者健康安全機構 中国労災病院薬剤部)

第1日目 7月22日(土)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」11 15:30～16:00 第5会場(2階白川)

**YW11 消毒薬の適正使用と安全管理**

座長：九万田由貴江(済生会熊本病院 TQM 部感染管理室・薬剤部)

演者：継田 雅美(新潟薬科大学薬学部臨床薬学研究室)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」12 16:00～16:30 第5会場(2階白川)

**YW12 薬剤性肝障害を基本から考える**

座長：九万田由貴江(済生会熊本病院 TQM 部感染管理室・薬剤部)

演者：薄井 健介(東北医科薬科大学薬学部・東北医科薬科大学病院薬剤部)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」13 16:30～17:00 第5会場(2階白川)

**YW13 薬剤性腎障害を考える**

座長：藤井憲一郎(熊本総合病院)

演者：小林 道也(北海道医療大学薬学部薬剤学講座(臨床薬剤学))

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」14 17:00～17:30 第5会場(2階白川)

**YW14 精神科領域の薬物相互作用 update**

座長：藤井憲一郎(熊本総合病院)

演者：猿渡 淳二(熊本大学大学院生命科学研究部薬物治療学分野)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」15 17:30～18:00 第5会場(2階白川)

**YW15 循環器用薬の適正使用 - 注意点と対処 -**

座長：今村 光一(鶴田病院薬剤部)

演者：小林 賢滋(大崎病院東京ハートセンター薬剤部)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」16 18:00～18:30 第5会場(2階白川)

**YW16 経口抗凝固薬の適正使用**

座長：今村 光一(鶴田病院薬剤部)

演者：徳永 晃己(済生会熊本病院薬剤部)

第1日目 7月22日(土)

ランチョンセミナー1 12:15～13:15 第1会場(3階中岳)

**LS1 アセトアミノフェンの薬剤性肝障害**

—高用量アセトアミノフェン投与時の肝機能検査値に関する疫学調査をもとに—

座長:入江 徹美(熊本大学大学院生命科学研究部)

薬学部附属育薬フロンティアセンター薬剤情報分析学分野)

演者:熊谷 雄治(北里大学病院臨床試験センター)

共催:あゆみ製薬株式会社

ランチョンセミナー2 12:15～13:15 第4会場(2階有明)

**LS2 PBPMと薬物療法**

座長:武田 泰生(鹿児島大学病院薬剤部)

演者:前田 頼伸(独立行政法人労働者健康安全機構 中国労災病院薬剤部)

共催:日本ケミファ株式会社

ランチョンセミナー3 12:15～13:15 第5会場(2階白川)

**LS3 患者思考の情報提供実現のために**

—医薬品リスク管理計画(RMP)と製薬企業の取り組みから—

座長:齋藤 秀之(熊本大学医学部附属病院薬剤部)

演者:竹本 信也(中外製薬株式会社 医薬安全性本部)

安全性コミュニケーション部安全性情報戦略G)

共催:中外製薬株式会社

第2日目 7月23日(日)

特別講演 8:45～9:45 第1会場(3階中岳)

**SL1 医薬品安全性を高めるための育薬の役割**

座長：平田 純生(熊本大学薬学部附属育薬フロンティアセンター・臨床薬理学分野)

演者：澤田 康文(東京大学大学院薬学系研究科)

教育講演4 10:45～11:45 第4会場(2階有明)

**EL4 高齢者に安全な薬物療法を提供するコツと理論  
～嚥下・認知機能低下患者へのマネジメント～**

座長：下石 和樹(熊本赤十字病院薬剤部)

演者：森 直樹(くまもと温石病院 薬局)

教育講演5 13:15～14:15 第1会場(3階中岳)

**EL5 腎機能障害と薬のちょっと危険な関係  
～上手な付き合い方を探る～**

座長：山室 路子(熊本市民病院薬剤課)

演者：古久保 拓(医療法人仁真会 白鷺病院 薬剤科)

教育講演6 13:15～14:15 第3会場(3階杵島岳)

**EL6 薬局薬剤師が主導する医薬品安全性対策  
～薬局の“あたりまえ”を再考してみる～**

座長：伊藤 譲(レモン薬局 三方原店)

演者：近藤 悠希(熊本大学大学院生命科学研究部・薬学部 薬剤情報分析学分野)

## 第2日目 7月23日(日)

シンポジウム5 8:45～10:45 第3会場(3階 杵島岳)

### 精神科用薬のリスクマネジメントの実践

オーガナイザー／座長：三輪 高市(鈴鹿医療科学大学大学院薬学研究科)

#### S5-1 認知症治療薬のリスクマネジメント

中村 友喜(三重県立こころの医療センター診療技術部薬剤室)

#### S5-2 大学病院としての精神科用剤への対応：総合病院として、大学実習施設として

佐々木典子(三重大学医学部附属病院薬剤部)

#### S5-3 抗精神病薬のリスクマネジメント：LAIを含めて

根岸 大喜(医療法人山田会 八代更生病院薬剤科)

#### S5-4 向精神薬(睡眠薬、抗不安薬)のリスクマネジメント

井上 裕子(社会医療法人芳和会 菊陽病院薬剤科)

シンポジウム6 8:45～10:45 第4会場(2階 有明)

### 薬局薬剤師による医薬品安全性の担保を考える

オーガナイザー：近藤 悠希(熊本大学大学院生命科学研究部(薬学系)・薬学部 薬剤情報分析学分野)

座長：稲葉 一郎(株式会社ハートフェルト)

櫻間 啓基(薬局セントラルファーマシー長嶺)

#### S6-1 プレアボイド報告からわかる薬局の医療安全への貢献

伊藤 譲(浜松市薬剤師会/レモン薬局三方原店)

#### S6-2 副作用から考える小児の服薬指導と安全性の担保

松本 康弘(株式会社ワタナベ薬局上宮永店)

#### S6-3 身近なICTを活用した薬局薬剤師による医薬品安全性の担保

-「副作用モニタリングシステム」について-

井上 彰夫(鹿児島県始良地区薬剤師会/ケーアイ調剤薬局西餅田店)

#### S6-4 「医薬品リスク管理計画(RMP)」を医薬品安全性の担保に役立てる!

近藤 智子(山口大学医学部附属病院臨床研究センター)

シンポジウム7 9:45～11:45 第1会場(3階 中岳)

**薬物療法の有効性・安全性向上に向けて薬剤師が果たす役割**

オーガナイザー／座長：佐藤 光利(明治薬科大学医薬品安全性学研究室)  
継田 雅美(新潟薬科大学薬学部臨床薬学研究室)

- S7-1 マグネシウム製剤が起こす有害事象とマグネシウム製剤による副作用対策  
佐藤 光利(明治薬科大学医薬品安全性学研究室)
- S7-2 産婦人科領域において薬剤師に必要な医薬品安全性に関する職能  
鈴木 典子(共立習志野台病院薬剤科)
- S7-3 がん化学療法における副作用に対する「患者に優しい臨床製剤」の開発  
花輪 剛久(東京理科大学薬学部臨床製剤設計学・医療デザイン学)
- S7-4 HIV感染症領域における医薬品安全対策への薬剤師の関わり  
増田 純一(国立国際医療研究センター病院薬剤部)
-

第2日目 7月23日(日)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」17 8:45～9:15 第5会場(2階白川)

**YW17 抗体医薬品の安全性**

座長：尾田 一貴(熊本大学医学部附属病院薬剤部)

演者：佐藤 光利(明治薬科大学医薬品安全性学研究室)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」18 9:15～9:45 第5会場(2階白川)

**YW18 抗MRSA薬を適正に使用するために**

－からだの中でのうごきと効き方の特徴について－

座長：尾田 一貴(熊本大学医学部附属病院薬剤部)

演者：福岡 憲泰(日本大学薬学部病院薬学研究室)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」19 9:45～10:15 第5会場(2階白川)

**YW19 抗がん治療における薬剤師の安全性への関与**

座長：宮村 重幸(国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院 薬局)

演者：松尾 宏一(福岡大学薬学部実務薬剤学/福岡大学筑紫病院薬剤部)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」20 10:15～10:45 第5会場(2階白川)

**YW20 がん化学療法における副作用管理環境の整備**

座長：宮村 重幸(国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院 薬局)

演者：高柳 和伸(倉敷中央病院薬剤部)

医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」21 10:45～11:15 第5会場(2階白川)

**YW21 医薬品の副作用と遺伝子多型**

座長：松井 法子(公立玉名中央病院)

演者：北市 清幸(岐阜薬科大学医療薬剤学大講座薬物動態学研究室)

第2日目 7月23日(日)

---

ランチョンセミナー4 12:00～13:00 第4会場(2階有明)

**LS4 熊本地震 ～被災医療施設における薬剤師の活動～**

座長：田上 治美(社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院薬剤部)

演者：末吉 栄志(熊本市立熊本市民病院医療技術部薬剤課)

共催：東和薬品株式会社

---

ランチョンセミナー5 12:00～13:00 第5会場(2階白川)

**LS5 透析患者の薬物療法の安全性について考える**

座長：宮村 重幸(国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院)

演者：平田 純生(熊本大学薬学部附属育薬フロンティアセンター・臨床薬理学分野)

共催：鳥居薬品株式会社

---

## 一般演題(口頭)

第1日目 7月22日(土)

### 口頭発表1 症例検討 9:00～10:00 第4会場(有明)

座長：今給黎 修(福岡大学筑紫病院薬剤部)

- O-1-1 薬剤師がかかわった認知症を伴う高齢リウマチ患者の一例  
園田 利広(諸隈病院薬剤部)
- O-1-2 患者情報の再確認からフェノバルビタールによる薬疹を疑った1例  
大下 健(聖ヶ丘病院薬剤科)
- O-1-3 プレガバリン服用後に現れた視力障害の一例  
佐々木和紀(にいがた調剤薬局阿賀野)
- O-1-4 テグレートールによる薬剤過敏症候群の一症例  
栗原 梢(菊川市立総合病院薬剤科)
- O-1-5 レジパスビル/ソホスビルとダビガトランの併用中に見られたくも膜下出血の1例  
土井 啓員(東邦大学医療センター佐倉病院薬剤部)

### 口頭発表2 薬剤疫学・副作用 10:00～11:00 第4会場(有明)

座長：前田 正輝(望星薬局)

- O-1-6 入院時の高度な高マグネシウム血症の頻度とその原因に関する調査  
古久保 拓(仁真会白鷺病院薬剤科)
- O-1-7 カペシタビン服用患者における制酸剤併用時の影響  
森谷 康志(公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院)
- O-1-8 DOAC投与患者における出血事象の調査  
寺井 建太(京都民医連中央病院薬剤部、京都民医連副作用委員会)
- O-1-9 当院での転倒転落患者における薬剤使用状況  
鎌田 直博(医療法人あかね会土谷総合病院薬剤部)
- O-1-10 血漿コリンエステラーゼ値を用いたリバスチグミンの安全性に関する検討  
村田 司(くまもと青明病院)

### 口頭発表3 医薬適正使用・安全対策 11:00～12:00 第4会場(有明)

座長：坂爪 重明(新潟薬科大学薬学部臨床薬学研究室)

- O-1-11 個室病棟における病棟常駐薬剤師のインシデント減少への取り組み  
有山真由美(国立国際医療研究センター病院薬剤部)
- O-1-12 高齢者フレイルにおける腎機能評価方法についての検討  
川上 倫子(潤和会記念病院薬剤管理室)

- O-1-13 倉敷中央病院における慢性骨髄性白血病患者に対するBCR-ABL TKIの治療不耐容に関する調査報告  
樋口 純一（公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院薬剤部）
- O-1-14 医薬品副作用報告における報告増加要因の検討  
加藤 祐太（山形大学大学院医学系研究科医薬品医療機器評価学講座、  
独立行政法人医薬品医療機器総合機構）
- O-1-15 医薬品リスク管理計画（RMP）のリスク最小化活動に列挙される項目の医薬品ベースにおける調査  
佐藤 弘康（JA 北海道厚生連帯広厚生病院薬剤部）
- 

第2日目 7月23日（日）
---------------

---

**口頭発表4 医薬適正使用・安全対策・その他** 10:45～11:45 第3会場（杵島岳）

座長：石塚 洋一（熊本大学大学院生命科学研究部薬剤情報分析学分野）

- O-2-1 運動指導可能な薬剤師育成に向けた取り組み（ポリファーマシー削減を目指して）  
水野 智博（名城大学薬学部）
- O-2-2 急性期病院におけるポリファーマシーへの取り組み  
～病棟薬剤業務の一環として～  
西原 雅美（大阪医科大学附属病院薬剤部、同医療安全推進部）
- O-2-3 循環器急性期病院における薬剤総合評価調整加算算定システムの構築  
前田由香理（社会医療法人社団カレスサッポロ北光記念病院薬剤科）
- O-2-4 テキストマイニングを用いたプレアボイド事例分析方法の確立  
渡部明日香（松山大学薬学部）
- O-2-5 物性および皮膚内動態の統合的解析による経口投与化合物の光安全性評価  
世戸 孝樹（静岡県立大学薬学部薬物動態学分野）
- 

**口頭発表5 薬効薬理・その他** 13:15～14:03 第4会場（有明）

座長：門脇 大介（崇城大学薬学部医療薬剤学研究室）

- O-2-6 副作用報告データベースによるバラシクロビル誘発腎障害に対する併用鎮痛薬の影響比較  
赤石 彩乃（熊本大学大学院生命科学研究部・薬学部薬剤情報分析学分野）
- O-2-7 アセトアミノフェン肝障害に対するMito-Tempoの有効性評価および作用機序の解明  
佐々木健太（熊本大学大学院生命科学研究部・薬学部薬剤情報分析学分野）
- O-2-8 腎細胞癌治療薬であるスニチニブの副作用に対する降圧薬の有効性の検討  
高森 紀衣（熊本大学薬学部）
- O-2-9 高リン血症腎不全ラットにおけるクエン酸第二鉄水和物中の鉄の安全性についての検討  
目井 瑞会（熊本大学薬学部）
-

# 一般演題(示説)

第1日目 7月22日(土)

## ポスター発表1

### 薬剤疫学・副作用・使用状況調査・データベース研究 10:15～11:15 2階ロビー

- P-1 抗生剤の使用量集計方法の検討とプログラム構築  
那須村久恵(熊本託麻台リハビリテーション病院薬剤部)
- P-2 当院におけるデュロキセチン塩酸塩の使用状況調査および副作用対策の検討  
澁谷恵美子(IHI播磨病院薬剤科)
- P-3 消化性潰瘍患者における服薬状況調査  
須賀 明輝(湘南鎌倉総合病院薬剤部)
- P-4 抗コリン作用の予測に対する化学構造情報の適用  
永井 純子(明治薬科大学臨床薬剤学研究室、埼玉県済生会栗橋病院薬剤科)
- P-5 情報収集方法の変更による院内副作用報告の把握精度の向上  
富岡 謙二(吉備高原医療リハビリテーションセンター薬剤部)
- P-6 PMDAメディナビ・マイ医薬品集を利用して薬局が取得する医薬品安全性情報に関する実態調査  
小縣 健司(大阪大谷大学薬学部)

### 医薬品適正使用・リスクマネージメント 10:15～11:15 2階ロビー

- P-7 外来患者のジゴキシン適正使用についての検討  
～血中濃度測定を通して～  
野々山雅俊(札幌医科大学附属病院薬剤部)
- P-8 同仁会における副作用モニター活動  
～定期的検査が必要な薬剤に関わる取り組み～  
丸岡 真琴(社会医療法人同仁会耳原総合病院薬剤科)
- P-9 低濃度フッ化物によるミュータンス菌増殖抑制効果の検討  
大和英里奈(就実大学薬学部薬物療法設計学)
- P-10 当院で指定難病のクロウ・深瀬症候群を治療した症例  
蓮尾 憲作(荒尾市民病院薬剤科)
- P-11 有害事象(AE)報告における保険薬局の現状調査および連携の必要性  
飯塚 敏美(望星薬局、公益社団法人平塚中郡薬剤師会)
- P-12 チェックシートを活用した医薬品安全使用の取り組み  
原野 晴美(チクバ外科・胃腸科・肛門科病院薬剤部)
- P-13 当院における入院前術前休薬確認支援の取り組み  
神原 弘恵(尾道市立市民病院薬剤部)

---

**その他** 10:15 ~ 11:15 2階ロビー

- P-14 リバスタグミン貼付剤の継続使用に関する検討  
安高 勇気 (福岡大学薬学部実務薬剤学、福岡大学病院薬剤部)
- P-15 高血圧性緊急症患者に対するニカルジピン注射液原液投与による静脈炎発症の危険因子解析  
宮津 大輔 (福岡徳洲会病院薬剤部)
- P-16 LC-MS/MSによる血漿中ゲムシタビン高感度測定系の開発  
今村 祐希 (岐阜薬科大学薬学部)
- P-17 ステロイド糖尿病に対するGLP-1受容体作動薬の治療及び保護効果の検討  
大畠 康嵩 (就実大学薬学部)
- 

**第2日目 7月23日(日)****ポスター発表2**

---

**薬剤疫学・副作用・使用状況調査・データベース研究** 9:45 ~ 10:45 2階ロビー

- P-18 大阪ファルマプラン副作用委員会 2015-2016のまとめ  
山田 真聡 (あおば薬局)
- P-19 副作用に関する患者意識調査  
鮎川 修 (南日本薬剤センター薬局)
- P-20 血液透析による薬物除去率に影響する因子の検討  
浦田 元樹 (熊本大学薬学部臨床薬理学分野)
- P-21 高マグネシウム血症となるリスク因子の検討  
春藤亜衣子 (公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院薬剤部)
- P-22 有害事象自発報告データベースを用いたカルフィルゾミブの有害事象発生状況の調査  
今野 慶一 (国立病院機構弘前病院薬剤部)
- P-23 医薬品副作用データベースを用いたDOACによる出血に関連する副作用の比較  
小林 道也 (北海道医療大学薬学部)
- 

**症例検討** 9:45 ~ 10:45 2階ロビー

- P-24 大阪民医連副作用委員会2015年度まとめ  
西村 尚子 (一般財団法人淀川勤労者厚生協会附属西淀病院)
- P-25 レボフロキサシン錠が原因と考えられるアキレス腱炎により、歩行困難となった1例  
高橋 将典 (東北医科薬科大学病院薬剤部)
- P-26 モサプリドによる薬剤熱疑いの一例  
小池 由博 (医療法人愛広会豊浦病院薬剤部)

- P-27 FOLFIRINOX療法中にコリン作動性症候群を発現した1例  
大瀧 翔太（新津医療センター病院薬剤部）
- P-28 循環器病棟における疑義照会分析  
平川 大輔（医療法人札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック薬剤部）
- P-29 高用量メトトレキサート療法施行時のプロトンポンプ阻害薬併用におけるメトトレキサート排泄遷延の調査  
西 和哉（石巻赤十字病院薬剤部）
- P-30 地域の病院で治療しえたStevens-Johnson症候群の1例  
島 祐子（イオン薬局登美ヶ丘店）
- P-31 酸化マグネシウム服用中に血清マグネシウム濃度が急上昇した維持透析患者の一例  
加納 重治（社会医療法人白光会白石病院薬剤部）
- P-32 脳卒中リスクと肝機能障害を考慮した抗凝固薬の選択に難渋した一症例  
宮田 祐一（湘南鎌倉総合病院薬剤部）
- P-33 A病院においてイルベサルタン・アムロジピン配合錠の大量服薬により治療に難渋した1例  
村本 慎悟（荒尾市民病院薬剤科）
- P-34 プレガバリン外用液により疼痛コントロールが得られた症例  
頓宮 美樹（新山手病院薬剤科）
-